

2023

1

No.384

広
報

いせん

年頭のあいさつ	02
令和4年度 金婚式	04

●各種イベント・行事の様子……	06
●各課よりお知らせ……	08
●今月の町長の動き……	09
●わが町のアイドル・戸籍の窓……	12



伊仙町HPにアクセス!

Facebook・YouTube(動画)でも、
町の情報をお伝えしています。

奄美群島 日本復帰70周年



年頭のあいさつ



伊仙町長
大久保 明

新年あけましておめでとうございます。
町民のみなさまにおかれましては、
新春を健やかに迎えのこととお慶び
申し上げます。

旧年中は、町政の推進に深いご理解
と温かいご支援をいただき、心から感
謝申し上げます。

昨年も、新型コロナウイルス感染症
の影響が続く中、ワクチン接種などの
感染拡大防止策や町民のみなさまの暮
らし・地域経済活動を支える取り組み
を積極的に進めてまいりました。

激変する社会情勢に対応すべく、本
年も引き続き、ウイズコロナ・アフター
コロナ時代を見据え、誰一人取り残さ
ない安心・安全なまちを目指す「町民
総参加のまちづくり」の理念を心に、
「住みたいまち日本一」の実現を目指
してまいります。

さて、本年は、奄美群島日本復帰70
周年の節目の年を迎えます。群島民20
余万の署名活動や断食による無血民族
運動など、諸先輩方の思いを後世に語
り継ぐのはもちろんのこと、次世代の

飛躍に向けた取り組みに努めてまいり
ます。

定住人口・交流人口の増加と産業支
援については、本町の出身者のUター
ンや団塊の世代の方々の移住促進を見
据えた施設整備、また昨年に引き続き、
子育て世帯・高齢者・単身者向けの住
宅建設、親子留学やふるさと留学制度
を活用した山村留学の推進、喜念浜や
犬田布岬など既存施設の充実に加え、
自然を生かした新たな観光資源の掘り
起しや、町内を周遊するコースの開発
などエコツーリズムを推進するための
町内観光施設・宿泊施設の整備や観光
資材の拡充、土づくりやさとうきび増
産支援強化など、各種農業振興に取り
組んでまいります。

高齢者が安心して暮らし、子どもた
ちが誇れるまちづくりについても、昨
年に引き続き、子育てに関する祝い金
の充実、給食サービス支援のさらなる
拡充、スポーツ大会や島唄大会出場へ
の助成、各種専門資格の取得支援など
子育て支援の強化、地域サロンの充実
による健康寿命の延伸、保育士・介護
従事者に対する待遇改善などに取り組
んでまいります。

他にも、日常生活を支えるための多
岐にわたる計画や各種事務事業を基
礎としながら、人口増加と地域活性化
の現実を主眼においた施策を効果的に
展開することで、町民のみなさま、事
業者のみなさま、そして本町に関係を
持っていたいだいたみなさま一人一人

が、より大きな幸せを実感していただ
くことができるよう、真摯に時に大胆
に持続可能な町政運営に向け、本年も
全力を尽くしてまいります。
引き続き、町政に対するご理解とご
支援、ご協力を心よりお願い申し上げ
ます。

結びに、みなさまのご多幸とご健勝、
内外の平和と繁栄をお祈り申し上げ、
新年のごあいさつといたします。



令和5年



伊仙町教育委員会
教育長
伊田 正則

明けましておめでとございます。
みなさま方におかれましては、令和5年の輝かしい新春をお迎えのことと心からお慶びを申し上げます。

現在、加速する情報化やグローバル化といった変化の激しい時代の中で、ロシアによるウクライナ侵攻やコロナ感染が続き、将来に対する予測が難しい時代背景にあります。

こうした社会を生き抜くために、子どもたちには自ら課題を見つけ、自ら学び、考え、判断して行動し、より良い社会を切り拓いていく力が求められています。

教育は、これまで受け継がれてきた伝統・文化・歴史を次の世代へ伝えること、そして子どもたちがそれをもとにして、新しい時代の担い手として、豊かな自分らしい生活を創り出す力を身に付けるように育てることだと考えています。

先人たちは、自然と共生してきた中から、雨が降る前に「何ができるか。」「何をしなければいけないか。」を考え

行動し、結果を通して、雨を恵みの雨として受け止め、感謝する気持ちや自然を敬う心、謙虚になる心を養ったように思います。そんな先人たちの教えを、生きる価値観として体験学習を通してつないでいきたいと考えています。

このように伊仙町教育委員会では、「不易」と「流行」を旗印に掲げ、地域の伝統・文化を継承していくために、学校と地域住民等が力を合わせて学校の運営に取り組めるように、「地域と共にある学校」への転換を図りコミュニティ・スクールの設置を推進しています。学校運営に地域の声を積極的に生かし、地域と一体となった行事・文化等の継承を通じた特色ある学校作りを目指していきます。

また、GIGAスクール構想の実現に向けて、児童生徒一人につき1台のコンピューター・タブレットが導入されインターネット環境の整備やICT環境の整備が進められています。島外と教育環境の格差が無いよう子どもたちの「学びに向かう力」を子宝の島伊仙町にふさわしい支援を目指しています。

このような時代が変わっても、価値の変わらないものを大切にし、時代と共に変わっていかなくてはならないものを敏感に捉え、時代が変わっても変わらない価値観を繋げていく「不易」と時代の変化と共に変えていかなくてはならない「流行」の部分の学校・家庭・地域と連携しながら進めていきます。

本年も将来を担う子どもたちや町民

のみなさまの学びがより一層進められる年になるよう施策を通じた環境作りを努めていきます。町民のみなさまのご理解とご支援・ご指導、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

結びに本年が町民のみなさま方に取ります幸せに満ちた、充実した年になりますようにご祈念を申し上げます。新年の挨拶いたします。



結婚50周年昭和47年(1972年) ご結婚のご夫婦

11月9日(水)に町内在住の結婚50周年を迎えたご夫婦へ祝い状と記念品を贈呈しました。



宮 利一郎・絹代 夫妻



平 嘉一郎・みか子 夫妻

結婚記念日を祝う風習は、一説にはドイツが発祥とされており、なんとフランスでは結婚記念日が1周年から毎年名称が設定されています。

今年度、町内在住の結婚50周年を迎えたご夫婦は26組いらっしゃいました。みなさん、これからも末永く仲の良いご夫婦でいてください。おめでとうございます。



■日本の結婚記念日の名称

25周年	銀婚式	55周年	エメラルド婚式
30周年	真珠婚式	60周年	ダイヤモンド婚式
35周年	珊瑚婚式	65周年	碧玉婚式、 ブルースターサファイア婚式
40周年	ルビー婚式	70周年	プラチナ婚式
45周年	サファイヤ婚式	80周年	樫婚式
50周年	金婚式		

祝

令和4年度 金婚式



赤松 喬生・京子 夫妻



杉並 廣規・千恵子 夫妻



内 義明・美代子 夫妻



久保 芳昭・和子 夫妻

お名前だけの掲載

盛 孝治・若子 夫妻

11
12

文化の秋を堪能

ほーらい館にて伊仙町文化協会主催「伊仙町文化祭」が開催されました。

会場には約300人が来場され、展示作品や舞台発表を鑑賞し、3年ぶりの開催ということもあり終日賑わいを見せました。

展示部門では短歌や工芸品、生け花、書道など8団体の作品が並び、来館された方々は力作に見入っていました。

舞台発表では老若男女14団体、約120人の出演者が色とりどりの衣装に身を包み、自己表現を楽しみながら日ごろの練習の成果を披露しました。

舞台発表の最後は、六調太鼓の演奏に合わせ、会場一体となってワイド節・六調を踊り、大盛況のうちに幕を閉じました。



11
21

鹿児島県・鹿児島県社会福祉協議会主催 「伝承遊び大会」を行いました。

鹿児島県・鹿児島県社会福祉協議会が主催する「かごしまシニア人材育成促進事業」の取り組みの一環として、「伝承遊び大会」を行いました。

当日は、西伊仙児童館にて西伊仙西集落のいりばたサロン・西目手久集落老人クラブの高齢者と西伊仙児童クラブの子どもたちが、昔からの遊び「伝承遊び」を楽しみながら、交流を深めました。

「かごしまシニア人材育成促進事業」は、地域活動に意欲のある高齢者の社会参加の促進を図り、地域・社協・行政が共同協力し、地域活動のさらなる広がりを目指すものです。

今後も、幼稚園・学童等の子どもたちとの交流など様々な活動を通して、地域における高齢者の社会参加及び人材育成に取り組めます。



11
21

令和4年秋の褒章伝達式

内閣府より令和4年11月3日に令和4年秋の褒章受章者が発令され、伊仙町伊仙在住の榊山博良氏が黄綬褒章を受章されました。受賞に伴い、令和4年11月21日に伊仙町役場にて伝達式を行いました。

榊山博良氏は、伊仙町園芸振興会会長やJAあまみ徳之島地区ばれいしょ部会長などを歴任され、生産組織のリーダーとして「徳之島のばれいしょ【春一番】」の県「かごしまブランド」産地指定や生産工程管理認証「J-GAP」の取得等に貢献されました。

黄綬褒章とは

業務に精励して民衆の模範であるものに授与されます。



第11回

伊仙町制施行60周年特別連載

広報いせんの

あゆみ

今回は30年前の昭和51年1月号より、第1回婦人大運動会を紹介した記事をご紹介します。



各課からみなさまへ。暮らしに役立つお知らせです。

令和4年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金

感染防止策の徹底

徳之島地区消防組合 感染対策事業

各消毒機器や衛生消耗品、備品を整備することにより、新型コロナウイルス等感染者搬送時や緊急災害召集時に隊員の感染被害の発生や消防組合でのクラスター発生を防ぎます。

感染症予防事業

新型コロナウイルス感染症診断に係る検査時の初診料自己負担分を助成し、感染者の負担軽減を図ります。また、感染症予防と感染拡大防止のためのジアグリニンや消毒液、手袋等の衛生消耗品を購入しました。

校務支援システム等導入事業

校務支援ソフト及びグループウェアの導入を行うことにより出勤管理・各種情報共有資料及び校務書類の電子化を図ることで対面機会の減少を図り、感染リスクを低下させます。また、コロナ禍における学校環境の整備・児童生徒のメンタルケアに重点をおくことを考え、教職員の事務負担軽減を図るために校務支援システムを導入しました。

社会教育施設等環境整備事業

新型コロナウイルスの感染拡大により、大幅に停滞した教育・観光の場の回復と振興を目的としています。そのために3密回避、施設

の衛生管理を推進し、ウィズコロナ・アフターコロナに対応した快適かつ安全な文化財を軸とした教育・観光の場を提供します。具体的には、(ア)屋外文化財エリアの整備、(イ)歴史民俗資料館の設備充実を図ります。(ア)では、感染リスクの少ないフィールド活動や観光ルートの展開を推進するとともに、地元学の場合、または自然資源を学べる場合、あるいは観光資源の場として提供が可能となります。(イ)は、安心・安全な持続的サービスを提供するために、衛生管理に必要な備品や設備を揃え、施設の衛生環境改善、利用者及び施設従事者の感染症に対する不安を軽減させます。

公共的空間感染症対策整備事業

コロナ禍において、町内外の方や島外からの観光客、帰省客等不特定多数が利用する公衆トイレを新型コロナウイルス感染症感染拡大の起因とならぬよう、「抗菌仕様」「非接触」等、感染症対策および衛生面に配慮された改修を施し、公衆トイレ利用者による感染者数を目標とし、実施します。

安全・安心を確保した 社会経済活動の再開

サテライトオフィス施設 管理・整備事業

新型コロナウイルス感染症拡大により都市部から地方へテレワーク等の活動拠点を求める企業ニーズに対

応するために、令和3年度に整備したテレワーク・サテライトオフィスの企業誘致に伴い、施設の管理委託と環境整備を行いました。
また、様々な業種へ営業を行う中で付帯設備(倉庫)を備えることで進出しやすい環境を構築しました。

前里屋敷施設管理・整備事業

新型コロナウイルス感染症の影響で縮小している集落活動の活性化を図るために、3000年ガジユマル・石垣群を有す町内屈指の観光スポットである阿権集落・前里屋敷の委託管理と環境整備を行いました。

伊仙町PR動画制作事業

コロナ禍で企業の本社機能を地方へ分散させる動きや地方移住への関心が高まっていることを契機に、映像による誘客促進を図ります。また、アフターコロナを見据えて地域の魅力を発信し、観光客の呼び戻しに取り組みます。

修学旅行キャンセル料等支援事業

新型コロナウイルスの流行が原因で、学校が予定していた修学旅行の中止や延期した際に発生したキャンセル料等について支援を行い、保護者の経済的な負担を軽減しました。

3密対策ライブラリー事業

コロナ禍において移動図書館で3密を回避した貸出・返却を行います。ステイホームで読書の需要と必要性があることから、専門的知識を有する司書を配置し、読み聞かせ等

で子どもの読書への興味を向上させるほか、保護者や教員に対し読書指導・助言を行い、コロナ禍における読書推進が期待できます。

コロナ禍において物価 高騰等に直面する 生活困窮者等への支援

令和4年度伊仙町生活応援 事業及び子育て支援事業

町民全員(約6400人)及び子育て世帯を対象に町内登録店にて使用できる商品券を発行・配布し、コロナ禍における生活支援と地域経済の活性化を図りました。

伊仙町町制60周年記念 超プレミアム商品券発行事業

コロナ禍において、原油価格や物価の高騰の影響を受けた生活者の支援や地域経済の活性化を図るため、町内登録店にて使用できるプレミアム商品券を発行しました。

原油価格高騰対策

肥料価格高騰対策事業

新型コロナウイルス感染症等の影響による原油価格や物価の高騰の影響を受け、肥料価格も急激に高騰していることから、農業経営への影響を緩和するために肥料コスト上昇分の一部支援を行います。

町長の動き



伊仙町長の1ヵ月の主な動静を紹介いたします。

月日	行事	場所
11/16(水)	(株)NTTデータ・日本マルコ(株) 協同協議 令和4年度 世界自然遺産ネットワーク協議会	東京都
17(木)	全国町村長大会	
	内閣府子ども子育て本部少子化対策担当参事官室 中原企画官 意見交換会	
	参議院議長公邸視察	
	県選出自民党国会議員との懇談会	
18(金)	中央要望活動 自民党奄美振興特別委員会委員との意見交換会	伊仙町
21(月)	黄綬褒章伝達式(樺山博良氏) 伊仙町戦没者合同追悼式	
22(火)	徳之島愛ランドクリーンセンター基幹的設備改良 事業に関する説明会	天城町
23(水)	第1回来技術社会実装事業 地域実装協議会	伊仙町
24(木)	令和4年度 産業祭・食の文化祭	奄美市
25(金)	大島郡市町村長会 令和4年各種会議	
28(月)	エリアポータル社 晝間様・ 南西テレワークセンター 南郷様 来庁	伊仙町
	(株) ジャパン・オーガニック・イールド 来庁	
	ピタヤ農家・大島支庁徳之島事務所農業普及課 来庁 鹿児島県環境保全協会 徳之島支部長・県事務局 専務理事 来庁	
29(火)	令和4年 第5回臨時会	伊仙町
30(水)	新規町指定文化財についての記者会見 職員全体朝礼	
12/1(木)	九州電力送配電(株) 事業所長 来庁 鹿児島法務局奄美支局長 来庁	伊仙町
2(金)	デリカフーズ(株) 来庁 味の素 AGF(株) 来庁	
6(火)	令和4年 第4回伊仙町議会定例会 喜念団地3号棟新築工事 安全祈願祭	徳之島町
8(木)	南西糖業新本部長着任挨拶 来庁	
11(日)	医療法人徳洲会病院移転新築工事起工式	伊仙町
12(月)	日本郵便株式会社との包括連携に関する協定調印式	
13(火)	ふるさと大使(鹿児島ユナイテッドFC キャプテン 広瀬氏) 来庁 認定書交付式	伊仙町
14(水)	県農村整備課・普及課 畑かん同意率状況説明 来庁 徳之島自動車学校社長 要望活動 来庁	
15(木)	第4回奄美群島成長戦略新ビジョン懇話会	鹿児島市

喜念団地安全祈願祭

12月6日、喜念団地3号棟の建設工事に係る安全祈願祭が建設予定地で開催され、町関係者や町議会議員、集落区長、工事関係者ら約30人が出席しました。

安全祈願祭では、義名山神社宮司による神事の後、大久保町長と設計者をはじめ工事関係者の代表が鍬入れの儀を行いました。また、大久保町長や町議会議員、集落区長など出席者の代表が玉串を捧げ、工事の安全を祈願しました。

同団地には既存の木造平屋2棟6戸に加え、新たに木造平屋1棟3戸が整備され、人口の増加や地域住民との交流など、集落のさらなる活性化が期待されます。



令和4年度 コミュニティ助成事業の報告



■西犬田布集落 かまど



■東伊仙西集落 スタンドライト



令和4年度
コミュニティ助成
事業が行われました。

この事業は、集落自治活動の充実を図るため、集落行事等で使用する活動備品を整備する事業です。本事業は宝くじ助成金で実施されており今年度は、西犬田布集落・東伊仙西集落の備品整備を行いました。

YouTubeで生配信
穂之島 伊仙町 60周年

2023 **4.14** (金)

伊仙町伝統文化と 芸能の祭典

～次代に伝えるべきもの～

時間 18:00～20:30

場所 なくさみ館

- オープニング(町内保育園児/黒瀬太鼓)
- 実行委員会会長あいさつ
- 来賓あいさつ
- 伝統文化分野功労者表彰式

第1部 伝統文化と芸能の祭典

- 永田心花&指宿桃子&武成実 島唄ショー
 - 伊仙町伝統芸能紹介
 - ① ションマイカ踊り(東部地区/上面縄集落)
 - ② 樽踊り(中部地区/西伊仙東集落)
 - ③ イッサンサン(西部地区/東犬田布集落)
 - 内三千代 島唄ショー(メインゲスト)
- 第2部 町無形民俗文化財 牛なくさみ
ゲストMC:伊波 大志
(沖縄闘牛実況アナウンサー)

世界に誇る 環境文化と 住みたい町 日本一へ

2023 **4.15** (土)

町制施行60周年 記念式典

時間 10:00～12:00

場所 伊仙町総合体育館

- 開式のことば
- 国歌斉唱
- 伊仙町PR動画上映
- 式辞
- 町政功労者表彰・感謝状贈呈
- 来賓祝辞
- 祝電披露
- 記念論文「未来の伊仙町に期待すること」
- 対談式講演「伊仙町から宇宙へ夢を乗せて」

日本マルコ株式会社
代表取締役会長

伊仙町長

小坂橋 博行氏 × 大久保 明

- 閉式のことば

※新型コロナウイルス感染症の感染状況により、プログラムの内容を
変更する可能性がありますので、あらかじめご了承ください。



ふるさと納税
60周年記念限定返礼品

受付はふるさと納税ポータルサイトにて。
※当日式典会場での寄付受付もしています。

令和4年度さばらでん伊仙応援基金活用事業

受付はこちら



ご会場に
限って

お問合せ

- 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、必ずマスクの着用をお願いします。
 - 会場の入り口では、非接触型体温計を用いた検温を実施します。発熱のある方は入場を制限します。
 - 入場後も常時マスクを着用いただき、咳エチケットへのご協力をお願いします。
 - 会場に消毒済を備え付けますので、手指の消毒を行ってください。
- 〒891-8293 鹿児島県大島郡伊仙町伊仙1842 伊仙町未来創生課
TEL:0997-86-3111 FAX:0997-86-2301



伊仙町公式HP

開発基金の融資制度について

奄美群島の産業の振興を図るため、その事業に携わる皆様を金融面でサポートしています。



農地購入



果樹植栽



家畜購入



中古船取得



農林水産物の流通加工



観光関連産業



地域活性化



地域資源振興

融資業務利率 (R04.10.20時点)

年0.70%～年3.05% (一部の資金や経営状況等により利子補給が受けられる場合があります。)

融資期間 最高20年

上記以外にも融資の種類があります。



独立行政法人
奄美群島振興開発基金

まずはお気軽にお電話ください。

〒891-7101
大島郡徳之島町亀津
2928-4

0997-82-0309



伊仙町商工会の窓



景勝地犬田布岬や小原海岸へのアクセスが便利です😊

**素泊まり・簡易宿所
徳之島あじゃハウス**

住所 伊仙町崎原 816-3 TEL 86-9823

お買い物は、ぜひ町内でお願ひします。

わが町の アイドル!

長寿・子宝
日本一の
町!

よしやま
義山 あかりちゃん (0歳3ヶ月)



わが町のアイドル募集!

町のみなさんに素敵な笑顔を届けてみませんか?
毎月10日までに、右記二次元コードを読み取り、必要事項を入力し、掲載希望写真を添付いただきご送付ください。

お問い合わせ 伊仙町役場 未来創生課
TEL 86-3111 (内線 27)

人口の動き

(2022年11月末日現在)
※総人口は、外国人含む。

総人口	6,353人
男	3,238人
女	3,115人
世帯数	3,463世帯
出生	1人
死亡	11人
転入	14人
転出	4人

ご結婚おめでとう (敬称略)

氏名	集落名
大西 弘祐	兵庫県
森 ゆめの	東伊仙



出生児	保護者	集落名
● 上野 旺大	上野 拓海	中伊仙
● 坂元 杏月	坂元 繁	犬田布
● 國島 希心	國島 毅	西伊仙

お誕生おめでとう

戸籍の窓